カムくん通信

ホームページ↓

笑顔　協力　思いやり　みんなが楽しい美々津小

美々津小学校だより
6月号①
令和７年６月４日
文責：校長 小野原

子ども安全監視員対面式を行いました！

６月に入り、１学期も半分が過ぎました。梅雨入りし、体調も崩しやすい時期です。規則正しい生活を心がけましょう。先日の全校集会でも保健室から、清潔な体と手洗いの大切さについてのお話がありました。ご家庭でもお子さんの健康管理をよろしくお願いします。

さて、先日は「子ども安全監視員対面式」を行いました。日頃よりお世話になっている見守りの方のお話を聞いたり、お礼を伝えたりしました。私から子どもたちには、「みなさんの元気のよい挨拶や返事が見守りの方の元気や喜びになる」と伝えました。

いろいろな面で地域に支えられている本校であることを再認識しました。お忙しい中に出席ありがとうございました。

子どもさんのことで気になることがあるときには、いつでも遠慮なくお知らせください。今後ともどうぞよろしくお願いします。

ある書籍から

勉強が好きな子が多かったら本当に嬉しい！

「うちの子が、勉強が嫌いと言っています」

「お子さんは、普通」です。（たいてい勉強が嫌いです）

ただ、子どもたちは「苦手なもの」「嫌いなもの」を苦手といいます。それでは、人生渡っていけません。そのためにも、嫌いであっても「できる」ようにしてあげなければ、いけないと思います。「できる」ようになってから、「嫌い」と言えるような人になってもらいたいと思います。

そして、まず、大切なことは、「得意」なことを伸ばすことです。どんどん褒めて伸ばしてあげてください。そのときは、苦手なことは、多少目をつぶっても構いません。どんどん褒めて、「自信」をつけさせてあげてください。

それは、計算でも、図工でも構いません。そこを伸ばすようにすることで、他の教科や学習内容も向上していきます。「一つの自信」が波及効果となって、他に影響を与えるのです。

ぜひ、お子さんの得意なものを伸ばしてあげてください。きっと、「嫌い」から「できる」「好き」に変わっていくことでしょう。